

# スタンプ制単発講習会にご参加を

教育遭対部

2016年度から始まった新たな試みであるスタンプ制単発講習会。いよいよ秋の部も終盤に近づいています。みなさま、どうぞご参加下さい。

日程や内容の詳細は

<http://osaka-rousan.com/kyouikusoutai/schedule.html>

をご覧ください。



ハイキングレスキュー実技

## 山岳地形と読図入門：

座学 11/1（火） 実技 11/6（日）

スマホ等のGPS機能は位置情報を正確に教えてくれます。しかし、地図は現在位置を特定するためだけにあるわけではありません。出発前のコース把握など広い意味での読図習慣が身に付けば、山行全体を見通す能力が養われ、安全に対する意識が高まります。教育遭対部では、山行メンバー全員が、読図でき、ルート全体を把握できるようになれば、より登山の安全が高まると考えています。座学入門編では、等高線のよみかた・方位磁針の使い方、読図の基礎から勉強します。できれば、実技と合わせて受講していただき、等高線の奥深さ、等高線を読み切った時のおもしろさ、お伝えできたいいな！と考えています。ベースプレートコンパス持参。

## 山岳地形と読図リーダー認定コース：実技 11/6（日）も座学 11/7（月）も定員いっぱいです。

実技は入門コース実技にアシスタントとして参加してもらいながら、課題をこなしていただきます。また、入門クラスの皆さんに、実際に、交合法等の指導をしてもらい、適切な指導ができるか、チェックさせていただきます。座学では地形図を元にしたルートプランニングの課題を事前に出します。座学当日、生徒の皆さんに自分の考えを発表していただき、みんなで議論します。地形図から最適なルートを考え、そのルートに潜在するリスクやミスルートしやすい地点を読み取り、事前に対策を考えます。不明な点ありましたら、担当スタッフの辻本 [snowarrow@y2.dion.ne.jp](mailto:snowarrow@y2.dion.ne.jp) までお問い合わせください。

## 登山と気象入門コース 座学 11/8（火）

冬山の気象に関する基礎的な事項を冬山の特徴をまじえながら解説をします。また、一般に入手できる地上天気図、高層天気図、天気予報などから冬山の天候をどう予想するかを解説します。

## 遭難事例研究入門コース 座学 11/22（火）

山岳遭難の分析法と教訓の抽出の例をいくつか紹介します。予習の文献を提示しますので出来れば読んでおくと講座が聞きやすいです。この分析手法を自分で実践レポートにするとリーダー認定科目に進めます。

12月の講習会は11月から募集受付の予定です。

遭難事例研究座学 リーダー認定 12/13（水）

登山と気象座学(冬山編) リーダー認定 12/6（火）